

# 雲仙市

## 報道機関各位

令和4年10月4日

担当課	雲仙市観光商工部
担当者	観光物産課 竹中
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3205

### 築約130年の古民家「中山邸」で「神代の十五夜」

市では本年度、国見町神代の古民家等の利活用に取り組んでいますが、会場となる中山邸は本年2月より市が所有者から借用し、地域振興のために活用しようとしているところです。このたび、中山邸を活用して初となるイベントが開かれますので、お知らせいたします。事前告知および当日取材をぜひよろしくお願いいたします。

#### ○イベント名

お箏と講談で楽しむ「神代の十五夜」

#### ○日時

令和4年10月10日(月・祝日)

昼の部(13時から1時間程度) 地元関係者を無料招待

夜の部(18時から1時間程度) 有料(3,000円)公演

#### ○場所

築約130年の古民家「中山邸」(雲仙市国見町神代丙105番地1) \* 鍋島邸そば

#### ○目的

国見町神代小路にある築約130年の趣ある古民家である中山邸を、令和4年2月に市が地域振興につなげるために所有者から借りたところです。長らく空き家だった中山邸を活用して、琴の演奏や落語、講談の公演を開くことで、空き家の利活用の仕方を地域にお披露目するとともに、地区外から誘客を図ります。

#### ○内容

出演:男女2人組ユニット「玄奏霞(げんそうか)」(南島原市布津町)

当日は、地区の雰囲気にあった琴の演奏、落語、講談を予定。

出演者は、雲仙市内などの古民家ホテル等趣ある建物を会場にして公演を行っている。

#### ○主催等

主催:九州伝統文化の会(黒田誠会長、雲仙市国見町)

共催:雲仙市

後援:小路自治会、神代小路まちなみ保存会、NPO法人神代小路ネットワーク

お箏と講談で愉しむ



九州伝統文化の会

# 神代の十五夜

Full moon of the KOJIRO

タイムスリップしたかのようなモノクロームの世界、  
神代小路 武家屋敷の街並み、そこに佇む築 130 年の中山邸。  
庭園には清らかな水が流れ、情緒あふれる風景を魅せる。  
「中秋の名月の日」お箏の音色が、それに色彩をあたえ、  
戦国時代の物語に思いを馳せる「神無月特別公演 神代の十五夜」

昼の部 13:00 ~

箏曲

『六段』『荒城の月』  
『庭の千草』『月の砂漠』

その他

落語 『死神』

夜の部 18:00 ~

玄奏霞の演奏会「神代の十五夜」

箏曲

『六段』

三国志より『赤壁の賦』

講談 『沖田巖』

日時：2022年10月10日（月）祝日

昼の部 13:00 ~ 夜の部 18:00 ~

出演：黒田誠、宮崎美樹、内田智子

玄奏霞 Japanese KOTO maestro GENSOKA

場所：雲仙市国見町神代丙105番地1 中山邸

入場料：昼の部 神代小路 関係者のみ 夜の部 3,000円

問い合わせ：0957-38-3111 雲仙市役所（観光物産課 観光資源活用班）

080-2744-4240（九州伝統文化の会 黒田）

主催：九州伝統文化の会

共催：雲仙市

後援：小路自治会、神代小路まちなみ保存会  
NPO法人神代小路ネットワーク



雲仙市役所



九州伝統文化の会